



2023年10月28日(土)、県東部地域から189名が参加

ろうきん 森の学校 フェスティバル 開催!

県労福協はNPO法人ひろしま自然学校と合同で、「ろうきん森の学校フェスティバル」を開催しました。

カヌーやアースウォーク、石窯ピザ作り、藍染体験などの有料プログラムには、今年も多くの応募があり、参加者のみなさんには豊かな自然の中で楽しく過ごしていただきました。

新企画「スタンプラリー」大好評!

新たな企画として、スタンプラリーを実施しました。無料プログラムの丸太切り、絵手紙教室、昔遊びなどのコーナーを回ってスタンプを集めた家族連れが、抽選機を回し、賞品が当たる度に大きな歓声が上がっていました。



森林を使つてのリフレッシュ研修を開催

ろうきん森の学校フェスティバル開催日に、会場の一角を使い、地区の代表のみなさんを含め14名が参加して、「リフレッシュ研修」を開催しました。

講師には一昨年メンタルヘルスセミナーで講演いただき好評だった松本 直子先生をお迎えし、静かな森の中でヨガや呼吸法を学び、五感を研ぎ澄ますことができました。

参加者からは、「ぜひ自分たちの組織でも、

こうした自然環境を活用した健康づくりに取り組んでみたい」との意見もいただきました。



2024
年度

「勤労者福祉の拡充・強化に関する要請書」を県に提出

県労福協は、地方の課題や県労福協・福祉事業団体の独自要求をまとめた「2024年度勤労者福祉の拡充・強化に関する要請」を策定し、2023年10月25日(水)県庁東館にて久光会長から梅田商工労働局長に手交しました。

要請には、広島県から梅田商工労働局長他4名、広島県労福協から久光会長他5名が出席しました。

冒頭、久光会長は労福協の諸活動に対する広島県の理解と、県担当者みなさんの丁寧かつスピード感のある対応に感謝の意を申しあげました。



続けて、国内外とも先行き不透明で将来不安が尽きない状況の中、県労福協は労働団体や各福祉事業団体と連携し、「支え合い」の精神に基づき県内に働く人たちが体も心も健康で幸せを感じられるよう、勤労者福祉の向上に貢献していくので、県労福協および福祉事業団体の要請に理解をいただき、次年度の予算に反映していただきたいと挨拶しました。

続いて高木事務局長が労福協関連項目について説明、福祉事業団体からの要請は、中国労働金庫は善積副会長、こくみん共済coopは寺戸副会長、広島県労働会館は木村副会長がそれぞれ現況報告と県への要請を行いました。

意見交換の後、梅田局長より「要請内容について関係部局と協議の上、年明けに回答をさせていただきます」との発言を受け、今年度の要請を終えました。

【要請内容の骨子】

I. 県労福協活動関連項目

- (1) 広島県勤労者福祉対策費補助金について
- (2) 大規模災害等に備えての防災・減災対策の強化について
- (3) 格差是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの充実について
- (4) 安心・信頼できる社会保障の構築
- (5) SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合の促進・支援

II. 自殺対策事業に対する支援要請について

III. 福祉事業団体関連項目

- (1) 中国労働金庫からの要請について
- (2) こくみん共済coopからの要請について
- (3) (一社) 広島県労働会館からの要請について



佐古氏・荒川氏 令和5年度「勤労者福祉功労知事表彰」を受ける

令和5年度「勤労者福祉功労知事表彰式」が、11月22日(水)県庁北館で行われ、玉井優子広島県副知事から、佐古 正明氏（私鉄中国広島電鉄支部）と荒川 正仁氏（西日本旅客鉄道労働組合）両名に表彰状が授与されました。



「勤労者福祉功労知事表彰」は、多年にわたり勤労者福祉の増進、中小企業の労働福祉の向上に積極的に取り組み、そ

の功績が顕著で、他の模範と認められる個人及び団体を表彰するものです。

お二人は、新年1月10日(水)に開催される「連合広島・広島県労福協 2024年新春旗開き・賀詞交歓会」でみなさんに披露されます。



西部
労福協

「第41回研究集会」 今年は徳島で開催！

テーマ：「支え合い・助け合いで持続可能な地域共生社会を！」
～格差・貧困・排除のない多様性が尊重される社会をめざして～

2023年11月9日(木)、西部労福協「第41回研究集会」が徳島グランヴィリオホテルで開催され、中四国から73名、広島からは6名が参加しました。

講演1では、NPO 法人 災害救援ボランティア V ネットおかやま理事長の有元 純一氏より、「防災意識と災害ボランティア活動の重要性について」と題した講演をいただきました。



罹災した個人所有の建物等の復旧活動や瓦礫の処理などは個人で取り組まなければならないため、ボランティアによる支援活動が欠かせないことなどを学びました。

続いて、法政大学大学院公共政策研究科教授の伊丹 謙太郎氏を講師として招き、「賀川豊彦と連帯社会～分断を乗り越える」と題した講演をいただきました。



この講演で、伊丹氏は「友愛・互助・平和」のために生涯を捧げた賀川豊彦の活動と、後世に残した偉大な功績を紹介し、不安定な現代の世の中だからこそ、その精神を受け継いでいくことが重要であると強調しました。

2日目は鳴門市にある「賀川豊彦記念館」を訪問し、NPO 法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会 藤田副理事長の講話と DVD 鑑賞で、さらに理解を深めました。

県労福協は今後も中央労福協・西部労福協と連携し、賀川豊彦の思想を継承しつつ労福協活動を推進していきます。



中央
労福協

『第66回定期総会』 開催!!

2023年11月22日(水)、中央労福協の第66回定期総会がハイブリッド方式で開催されました。

冒頭、海外出張中の中央労福協芳野会長がビデオメッセージで挨拶を行い、続いて議長団に今井瑞希代議員（運輸労連）と清水 貞雄代議員（中部労福協）を選出し、議案審議に入りました。



第1号議案「2022～23年度活動報告」をはじめ、「2023年度決算および会計監査報告」、「2023年度一般会計収支差額処分（案）」、「2024～25年度の活動方針（案）」、「2024年度予算（案）」が提案され、すべての議案が満場一致で承認されました。

また、役員改選では、芳野会長・南部事務局長をはじめ11名が再任されるとともに、井上副会長他2名が新役員として就任しました。

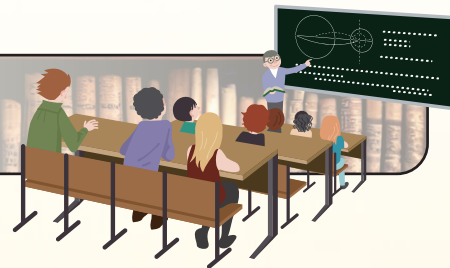


2024～2025年度活動方針

- I. 安心して働きくらせる社会をめざして
- II. 労働者福祉事業の促進と共助の輪の拡大
- III. 支え合い、助け合う地域共生社会づくり
- IV. 人材の育成と財政基盤の確立
- V. 組織活動・運営、研修・教宣

※内容詳細は中央労福協 HP をご覧ください。

広島修道大学『連合広島寄付講座』で 久光会長が講義!!



広島修道大学で連合広島が実施している「連合広島寄付講座」が、2023年10月5日(木)に開講され、久光県労福協会長が講師として「労働者自主福祉運動の取り組み」をテーマに講義を行いました。



講義は広島修道大学の3号館で行われ、250名を超える学生が熱心に耳を傾けました。講義は、労福協とは？そもそも何をしているところ？から始まり、福祉事業団体の生い立ちや中央労福協のこれまでの取り組み、中でも「奨学金制度改善」については重点課題として取り組んでい

ることを強調しました。

最後に、「同質の協力は和にしかないが、異質の協力は積（掛け算）になる」という言葉を紹介し、多種多様な方面と「つながる」ことが大切であると結び、講義を終えました。

講義中にお願ひした「労福協と学生が地域の活動でつながるとしたら、どんな活動に興味があるか？」のアンケートでは、地域の祭りやボランティア活動でつながりたいなどの意見が寄せられ、今の学生の想いを知ることができました。



地区労福協だより

【府中地区労福協】「勤労者福祉政策協議会」

2023年10月26日(木)に府中地区勤労者福祉政策協議会を国の登録文化財である「恋しき」にて開催しました。

府中市から平野副市長、神石高原町から入江町長、地区労福協から役員9名の参加がありました。

西林会長挨拶の後、地区活動報告・福祉事業団体報告・預託金要請を行い、事前に提出していた「勤労者福祉の向上に関する要請書」について意見交換を行いました。会議の後にも会食をしながら引き続き意見交換を行いました。来年度の開催を快く了承していただき、閉会しました。



【広島西地区労福協】「秋のイベントバスツアー」

2023年11月18日(土)、広島西地区労福協「秋のイベント」として「ドイツの森 ソーセージ作りとパン作り体験ツアー」を開催し、57名のご家族に参加いただきました。

「ソーセージ作り」体験では、2人～3人がグループになり、共同でひき肉を混ぜた後、腸に詰める作業を行うなど、ソーセージ作りの工程を体験しました。お昼は園内にあるBBQハウスで食事を楽しんだ後、午後からは「パン作り」を体験しました。パン生地成形作業では「アンパンマン」や「コアラ」など、思い思い好きな形に成形した後、焼き上がったパンを目の前で見た瞬間に大きな歓声が上がっていました。

自分で作った「ソーセージ」と「パン」を手に取り、大人も子供も笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごすことができました。





ろうきんからのお知らせ

中国労働金庫 もう二つの統合20周年記念事業

中国労働金庫では、統合20周年を記念して、7項目の事業を展開しています。
今回は、会員のみなさんの活動と関連性のない2つの事業を実施しましたので紹介します。

その1. 職員意識高揚施策

“職員間の交流”と“職員エンゲージメント”※を高めることを目的に各県ごとに目的に沿ったイベントを開催しました。広島県は2023年11月3日(金)12時より、ホテルグランヴィア広島において、労使共同によるイベントを実施し、県内営業店および本店ビルの役職員総勢335名が集結し、盛大に開催しました。

イベント内容は、常勤役員&営業統括部のパフォーマンス（氣志團の踊り）、労金労組広島支部&中部エリア営業本部のパフォーマンス、役員室紹介のビデオ上映、職場でNo.1総選挙等、盛りだくさん!!
また、食事を交えて、久しぶりに会う職員同士で記念写真を撮ったり、おしゃべりしたりと相互交流を深める楽しい1日となりました。



【当日参加した役職員総勢335人】



【中国労金労組広島支部&エリア本部パフォーマンス】

※エンゲージメントとは、職員一人ひとりが企業の掲げる目標に対して、自分の力を発揮する貢献意欲のこと。また、企業に対する愛情を指す言葉で、**個人と組織がともに成長できる**という関係性を表す言葉。

その2. 社会貢献団体への寄付金贈呈

社会的な役割を発揮している社会貢献団体への支援を通じて地域への「感謝」を伝えるため、統合20周年を記念して各県毎に50万円の寄付金が予算化されました。

中部エリア営業本部は寄付先として、こども食堂の普及拡大に向けて相談支援や啓発活動等を行っている「特定非営利活動法人 広島こども食堂支援センター」と女性の出産や養育等にかかる諸問題を解決・支援している「いのちの会福山」の2団体にそれぞれ寄付金25万円を贈呈しました。



【広島こども食堂支援センター：11月17日贈呈】



【いのちの会福山：11月15日贈呈】



こくみん共済 coop からのお知らせ

こくみん共済 coop NEWS
3423W006



公式キャラクター ヒットくん

「こくみん共済 coop 公式アプリ」の登録・活用が広がっています！

組合員の利便性を高め お役立ち活動をさらにすすめるため、2023年5月より「こくみん共済 coop 公式アプリ」がリリースされ、マイページ機能・こくみん Life サポート（組合員限定特典等）の活用がすすんでいます。

こくみん共済 coop 広島推進本部では、新しいチャンネルにおけるお役立ち活動として積極的に登録促進を行っています。引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

●「こくみん共済 coop 公式アプリ」の登録・活用状況

2023年5月のリリースから約半年間で、広島県内2,410件の登録となりました。また、活用も広がっており、10月単月で418件のお手続きがありました（広島契約のみ。共済金請求除く）。単純計算で登録者の6人に1人がお手続きに際してアプリを活用いただいたことになります。



広島推進本部
登録 **2,410** 件

全国合計
登録 **66,190** 件

※2023年10月末時点

手続き種類	手続き数
住所変更	290
加入	47
口座変更	27
変更	24
払込証明書再発行	20
満期更新	10

※2023年10月単月の広島契約分

●「こくみん共済 coop 公式アプリ」でできること

アプリでは、ご契約内容の確認や変更、新規のご加入、事故受付、共済金請求など、基本的なお手続きを行うことができます。また、「こくみん Life サポート」では、日常生活における各種割引などの組合員限定の特典を活用することができます。

ぜひ、ご登録のうえ活用をお願いします。

保障内容の確認



今の保障内容が一覧で見られて分かりやすいね

各種お手続き



共済金の請求
住所の変更
共済掛金証明書の再発行

共済契約加入申込



子供が産まれてドタバタ…スマホで加入できて便利！

自動車事故受付
住宅被災受付 のお手続き



自動車事故受付
マイカー共済ロードサービス
住宅災害の受付

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop
(広島県労働者共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



(一社)広島県労働会館からのお知らせ

catalog Gift るふれ・ピエット

野外交流会や組合レクの 景品・副賞におすすめ



《ケリー》
4,800円
(税込5,280円)



《エレナ》
8,800円
(税込9,680円)

商品の
一例



商品の
一例



～感謝の心をカタログギフトにかえて～
3,080円(税込)～55,880円(税込)の13コースの
ラインナップから

(お申込み時に使用日をお知らせください)

ぜひお気軽にお問合せください！

このほかご要望がございましたらご相談ください



ワフビダ 広島
一般社団法人広島県労働会館

〒732-0825 広島市南区金屋町1-17

TEL: 082-261-8131 (代)

FAX: 082-263-3489

受付時間 月～土: 9:00～18:00 日祝日: 9:00～17:00

休業日 全館休 (当会館の定める日)

〈ろうきん〉全力!お役立ち!! カーライフローン

中国ろうきん 20th 二十年の誓い

会員のみなさまだからこの金利!!

1.88%

※自動車金利
適用金利
保証料込み

会員限定!!

以下のいずれかの項目に該当される方が、対象となります

- ①29歳以下またはフレッシュ（勤続1年目）の方
- ②0歳から大学院在学中のお子さまをご本人または配偶者さまが扶養している方
- ③〈ろうきん〉無担保ローン（証書貸付）をご利用中または、以前にご利用されていた方
- ④ネットからWeb完結スキームでお申込みの方

上記4項目のいずれにも該当されない方は、右記の金利でご利用いただけます。

→ 1.98%

※自動車金利
適用金利
保証料込み

ご融資限度額 最高1,000万円

ご返済期間 最長10年

お使いみち

- マイカーに関する費用
- マリンスポーツに関する費用
- 他金融機関やディーラーの自動車ローンの借換え費用

※事業性資金または、業務用車両にはご利用いただけません。

Web完結スキームでのお申込みはこちら





生活応援バンク
中国ろうきん
(2023年4月1日現在)

くわいお問合せ・ご相談は

中国ろうきんホームページ

<https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

〈ろうきん〉は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、全ての勤労者やその家族が生涯にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。

こくみん共済 coop 公式アプリができました!

3423X004

便利! 公式アプリでできること

生活に役立つコンテンツや便利な機能満載!
社会活動への参加やお役立ちコンテンツも!



公式アプリのインストールはこちら!



共済の加入・変更手続き



ご契約内容の確認



自動車事故の受付



共済金の請求



組合員価格による各種サービスなど

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会

広島推進本部

(広島県労働者共済生活協同組合)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

一般社団法人 広島県労働会館

【新型コロナウイルス対策について】

○定期的な換気の推奨（窓完備）
○会場面積に対しての推奨定員をご提案します。

○各会場はご利用毎に消毒
○周囲との距離を十分にとったレイアウトをご提案します。



ワークピア 広島 事業部

ユニオントラベル広島

あなたの旅のコンシェルジュ

最大限の対策をしてお待ちしております!!

<旅行部門>

国内・海外旅行 バスレク（日帰り・宿泊）
組合イベント 周年行事の手配
宿泊研修・出張手配 家族・職場旅行

詳しい内容・ご相談はユニオントラベル広島まで、お気軽にお問合せください。

〒732-0825 広島市南区金屋町 1-17

TEL **082-261-8131**

受付時間 9:00~19:00（日曜・祝日は17:00まで）

FAX 082-263-3489

E-mail info@workpier.jp

URL <https://www.workpier.jp>



みやび 事業部

街で噂の牛すじ黒カレー

新発売 スパイス辛口

540円(税込)

スパイス辛口
1人前 200g
レトルトカレー

〒721-8588
広島県福山市南蔵王町4丁目5番18号

TEL: 084-925-3800 URL <https://r-miyabi.or.jp/>